

展示室を見てから行ってみよう!

創造館を飛び出して、関連する地を訪ねるシリーズ第二弾。今回は、今話題の東春近、老松場古墳公園を訪ねます。

その②老松場古墳公園

○老松場（ろうしょうば）古墳群は、伊那市東春近中組にあり、7基の古墳からなるものです。古墳群北端に位置する1号墳は全長30mの双円墳とされてきました。

平成27年に東春近の住民有志による「老松場の丘・古墳公園」整備委員会が発足し、整備活動が始まり、墳丘の形が明確になってきました。それを見た東春近小学校6年生の児童たちが、「1号墳は前方後円墳ではないか」との疑問を持ち、市教育委員会の指導のもと、平成27年12月に測量調査を行いました。50cm間隔の等高線で描かれた測量図は確かに前方後円墳と見て取れるものであり、大きな話題となりました。

この報道に、長野県内の考古学研究者がすぐに反応し、28年4月に県考古学会員らによる現地視察が行われ、「4世紀末から5世紀はじめの前方後円墳、または前方後方墳と見られる」との見解が出されました。その墳形から、県内でも比較的古い前方後円墳である可能性も高く、今後の詳細な調査に期待したいところです。



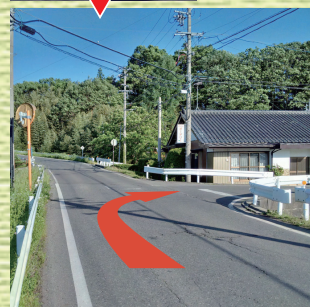
老松場古墳公園は、創造館から県道18号などを経由して、南へ約4.5km。車で20分ほどのところにあります。

「東小学校前」の信号



① 伊那市街から中央橋を渡り東へ向かって約1km。「東小学校前」の信号を斜め右前方へ曲がります。

「虹のホール伊那」



② 県道18号を南下し、三峰川を渡り道なりに進みます。「虹のホール伊那」を通り過ぎたら、次のT字路を右折します。

東春近

虹のホール伊那

富県方面

③ レンガ色の建物



③ 道なりに進んで、木々の中を駆け上がり、左手にレンガ色の建物が見えてきたら、その手前を右折します。

「春富浄化センター」



「矢印標識」

④ 畑の中の道を道なりに1km進むと左側に「春富浄化センター」の白い四角い建物が見えてきます。そこを通り過ぎて100mほど進むと道の左側に手作りの矢印標識「老松場・入口」があります。その向かいの道を右折。



「老松場1号墳」

古墳公園に入っすぐ右側が1号墳です。

⑤ 道が細いので注意してください。

100mほど進行すると左側に「古墳公園・老松場の丘・望峰の地」と書かれた大きなモニュメントが。これも地元の人たちの手作りです。ここに車を停めて、古墳公園の遊歩道を散策しましょう。

⑤

④

●浄化センター

すゝ風の曲がりくねって来りけり。涼風肌に心地よく、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。

伊那市創造館 INA-CITY SOUZOU-KAN

〒396-0025 伊那市荒井 3520 番地
Tel:0265-72-6220 Fax:0265-74-6829
Mail:szk@inacity.jp

※ お車で越しの方は、「いなっせ駐車場」をご利用の上、駐車券を創造館1階事務室までお持ちください。

老松場古墳群は、伊那市と関西大学考古学研究室の連携により、測量・発掘・調査を続けています。



伊那市創造館マスコットキャラクター